**分娩取扱施設（施設・設備）整備事業計画**

**院内助産所等整備事業　補足資料**

|  |  |
| --- | --- |
| 医療機関名 |  |
| 記入者（職・氏名） |  |
| 電話番号 |  |
| FAX |  |
| メールアドレス |  |

※書類作成者と直接連絡の取れるご連絡先を記入してください。

　　　　　　　　　　　※事業計画等の修正連絡をさせていただくことがあります。

（ご連絡先が変更となった場合は速やかにご連絡ください。）

１　貴施設における分娩取扱件数の実績

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 令和２年度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 | 令和６年度 |
| 分娩件数 |  |  |  |  |  |

２　今回の令和８年度分の事業計画による施設又は設備整備により、どのように分娩環境が充実され、貴施設における分娩取扱件数の増加につながるのか、具体的に記入してください。（施設と設備の両方の計画がある場合はそれぞれ別葉で記入）

※１　記入例は次ページを参照してください。

※２　導入予定の機器が複数あり、用途が違う場合はそれぞれ記入してください。

※３　この欄に書ききれない場合は、別紙を用いて記載頂いても可です。

※４　院内助産所等整備事業の場合は、記載不要です。

３　整備後の分娩取扱件数の見込数（年間）

件

４　遠方からの妊産婦やその家族のための宿泊施設の整備計画の場合

|  |  |
| --- | --- |
| 現状 | 整備後 |
| 室 | 室 |

調査様式Ｃ　「２」の記入例

記入例①：

常時満床となる状況が続き、分娩をお断りすることもあることから、病床を○床増床することによって、分娩取扱件数の増加を見込む。

記入例②：

医師（助産師）不足により分娩をお断りすることもあることから、医師（助産師）増員（○人体制から△人体制）による体制強化に伴い、分娩室を増築及び【品名を記入】を導入することで分娩取扱件数の増加を見込む。

記入例③：

医師（助産師）増員（○人体制から△人体制）による体制強化に伴い、【品名を記入】を導入することで常時□人での診療が可能になることから、分娩取扱件数の増加を見込む。